

第2回マルキン実務検討会 議事概要

1 開催日時：令和7年10月1日（水）16:00～17:00

2 開催場所：Web 会議

3 出席者：別紙のとおり

4 議事概要

農林水産省畜産局企画課から、第2回マルキン実務検討会資料に沿って、マルキン事務の改善点及びマルキン算定における相対取引価格の取扱いについて議論を行った。

（1）マルキン事務の改善点

資料に基づき、農林水産省から、積立金管理者からの主だった意見を紹介し、改善案について議論を行った。委員からの主な要望は以下のとおり。

- ・ 早期出荷される牛が増えていると感じており、負担金の請求月齢前に販売された牛に関する、販売確認から負担金請求に係る事務手続きの軽減策を検討してほしい。
- ・ システム化により事務手続きは軽減されているが、算定の手法を理解しにくくなるというデメリットもあるので、担当者の理解醸成が必要。
- ・ 各種制度や事務手続きの説明資料については、生産者への分かりやすさはもちろんのこと、事務委託先の団体役職員も利用しやすいよう工夫してほしい。

（2）マルキン算定における相対取引価格の取扱い

資料に基づき、農林水産省から説明を行った。委員からの主な意見は以下のとおり。

- ・ 乳用種については、より実態を踏まえた算定方法のあり方を検討してはどうか。
- ・ 乳雄子牛の取引は、相対取引が多いが、今のマルキン算定方法を変更することによる制度面のメリット・デメリットを整理することが重要。
- ・ 相対取引を考慮することで、有利になる者も不利になる者もあり、現状のままよい。
- ・ 交雑種、乳用種はヌレ子から導入する農家が多くなっている実態も考慮する必要がある。

（以上）

第2回マルキン実務検討会 出席者一覧

別紙

【委員：10名】（敬称略）

所属・役職			氏名
一般社団法人 北海道酪農畜産協会		事務局長	鎌田 哲郎 カマダ テツオ
一般社団法人 青森県畜産協会	経営支援課	主任	田邊 孝明 タナベ タカアキ
公益社団法人 栃木県畜産協会	業務部経営支援課	課長	石塚 弘晃 イシヅカ ヒロアキ
公益社団法人 富山県畜産振興協会		業務係長	山西 政博 ヤマニシ マサヒロ
公益社団法人 愛知県畜産協会	経営安定課	課長	貝吹 己智一 カイフク ミチカズ
公益社団法人 兵庫県畜産協会		事務局次長	小平 晋也 コダイラ シンヤ
一般社団法人 広島県畜産協会	基金事業部	主任	坂上 瑞穂 サカガミ ミズホ
公益社団法人 香川県畜産協会	企画管理部	事務局次長	藤井 眞次 フジイ シンジ
公益社団法人 熊本県畜産協会	事業部経営支援課	課長	永野 浩二 ナガノ コウジ
公益社団法人 宮崎県畜産協会	価格対策部 価格対策第1課	課長	図師 浩子 ズシ ヒロコ

【事務局：6名】（敬称略）

所属・役職			氏名
農畜産業振興機構	畜産経営対策部	肉用牛肥育経営課長	高城 啓 タカギ ケイ
農畜産業振興機構	畜産経営対策部	肉用牛肥育経営課	富岡 萌 トミオカ モエ
農林水産省	畜産局企画課	畜産経営安定対策室長	飯野 昌朗 イイノ マサアキ
農林水産省	畜産局企画課	課長補佐（経営安定班）	朝倉 麗 アサクラ レイ
農林水産省	畜産局企画課	係長（経営安定班）	根本 悠 ネモト ユウ
農林水産省	畜産局企画課	係長（経営支援班）	石川 日向 イシカワ ヒナタ